

令和5年度（2023年度） 今治北高校大三島分校 シラバス

教科	家庭	科目	子どもの発達と保育	学年	第3学年	類型	I
単位数	2単位	教科書	子どもの発達と保育 育つ・育てる・育ち合う（教育図書）				
補助教材							

学習目標	子どもの発達の特長や発達過程、保育などに関する知識と技術を習得させ、子どもの発達や子育て支援に寄与する能力と態度を育てる。
------	---

学期	月	単元	学習内容・単元の目標	定期 考查
1 学期	4月	第3章 子どもの生活 ②子どもの食事	子どもの栄養と食生活の特徴を知り、必要なエネルギーと栄養素について理解し、食事が生活習慣の確立や心の発達に重要な役割をもつことを学習します。	期末 考查
	5月	③子どもの衣服	乳幼児に適した被服の素材・型を知り、適切な被服計画を行い、安全な衣生活について考えます。	
	6月	④子どもの遊びと生活	子どもにとって「遊び」は、豊かな心や多くの能力を獲得するために大切であることを学び、子どもの情操・感性・知的探究心などを豊かにするために適切な児童文化財を選択できるように学習します。	
	7月		子どもの健康を守るための保護者の役割を理解し、健康状態の観察方法を学びます。	
2 学期	8月	⑤子どもの健康管理	人間形成の基礎を培う乳幼児期の大切さと保育の意義について考えます。	期末 考查
	9月	第4章 子どもの保育	発達過程の特徴と段階に応じた保育の方法を学びます。	
	10月	①保育の意義と目標	子どもが育つ現在の環境にはどのような問題点があるのかを知り、課題について考えます。	
	11月	②保育の方法 ③保育の環境	子どもの福祉の理念について理解し、歴史的な経緯を学びます。	
3 学期	12月	第5章 子どもの福祉と子育て支援 ①子どもの福祉	男女共同参画社会における、これからの福祉について考え、育児負担を減らすために何ができるのかを考えます。	学年 末 考 査
	1月	②子育て支援		
	2月 3月			

学習の方法	講義、ワークシート、実習、体験的な活動など、様々な学習形態を通して、実践的、体験的に学習します。 保育技術検定を受検することにより、目標を持ち、達成感を味わいながら保育に関する実践力の向上を目指します。
-------	--

評価の観点	① 関心・意欲・態度	② 思考・判断・表現	③ 技能	④ 知識・理解	⑤
	子どもの発達や子育て支援について関心をもち、実際に子どもと関わろうとする意欲と態度を身に付けている。	子どもを生み育てることや、家族の役割や地域の子育て支援などについて課題を見出し、思考を深め、適切に判断し、創意工夫し表現する能力を身に付けている。	子どもと触れ合ったり、子育て支援を行っている人々と交流を図ったりする学習を通して、子どもの発達の特長や発達過程に対応した技術を身に付けている。	子どもの発達の特長や発達過程、保育などに関する知識を身に付けている。	
評価方法	評価の観点を踏まえ、定期考查、実習、ノート・課題の提出状況、授業態度、作品、取組状況などを総合的に評価します。				